

荷物チェックリスト

チェック	必要最低限	
パスポート	紛失・盗難に備え、コピーと予備の写真(2枚)も用意 (1か月前には有効期限とあることを確認)	
ビザ	必要かどうか事前に調べておく	
入国カード(ビザなしなのでグリーン、米国の場合)	ESTA登録し、プリントアウトしておく	
税関申告書	機内で必ずもらい、記入しておく	
クレジットカード	身分証明にも有効、海外旅行傷害保険付きのものもある	
現金	日本円をそのまま持っていくほうが有利な場合も 小額の現金通過も必要	
名刺	会場に持参	
海外旅行保険	盗難・病気などのトラブル時に備えてかけておきたい	
天気・温度・現地の旅行社(日本語)	事前に現地の気候を調べて、衣服など準備を。また、日本語が通じる現地の旅行社を調べておきたい	
学会、ホテル予約確認票	出発前にプリントアウトして、必ず持参する	
国際携帯電話	空港でレンタルするか国際電話機能を現在の携帯電話に追加しておく(通行手段により使用されるエリアが異なるので事前にチェックしておく。また、どこの基地局に接続されるか等で通話料が高額になる場合があるので注意!)	
コンセントプラグ変換機、変圧器	JTB、デパート旅行カバン売り場、トラベルセンターで販売されている 電池(主に単3)、携帯充電器を準備しておく	
カメラ	学会場での撮影は画素数の高いものを。	
コンピュータ	会場に持参、もしくは事前に宿泊先のインターネット環境の	
あると便利		
USBメモリ	会場に持参	
CD-R	会場に持参。USBしか使えない時の予備	
衣類	最小限で。スーツよりも紺ブレザーが使い勝手がよい。ジャケットは、荷物が着かないときに、発表に必要なので直接着ていく	
常備薬・救急セット・マスク	海外の薬は成分が強いので、飲み慣れたものを(ロペミン、抗生剤など。リップクリームも重宝する)	
帰国時の通関申告書	2007年9月から申告がなくても提出が義務付けられている。機内でもらって、記入しておく	
ガイドブック	各国料理の写真付き。(現地の焼肉店、日本、韓国料理店は事前に調べておく)	
洗面用具(歯磨きセット、ひげ剃りなど)	高級ホテル以外では用意されていないことも	
洗濯セット	長期旅行者必携。洗濯バサミ、ロープ、ハンガーなど	
筆記用具・メモ帳・電卓	筆談での交渉事にも使える	
サブバック	街歩きなどちょっとしたお出かけに必要	
目覚まし時計	ホテルのモーニングコールを頼む 電話でも代用可	携帯
スリッパ	機内やホテルであると便利	
かさ	天候の変化に備えて忘れずに	

※注意: 預ける荷物の鍵はかけない(あるいはTSA承認の鍵をかける)

荷物に、バッグなどを一緒にして(縛りつけて)預けない

アメリカでの乗り継ぎは最低3時間(日本からの便が遅れる)